



◎申込み・問合せ 保健センター ☎885-3131

講座名	とき	ところ	内容
100万歩歩いて元気になる会	7月14日(木) 7月28日(木) 9時30分~11時30分	町民センター	持参物 タオル、バスタオル、手袋、お茶、筆記用具、体操マット 申込締切 開催日の前日(初めて参加される方のみ)
筋力アップ教室 要申込	7月5日(火) 9時30分~11時30分	横浜ふれあいセンター	持参物 タオル、バスタオル、手袋、お茶、筆記用具 申込締切 開催日の前日(必ず申込みが必要です)
	7月5日(火) 13時~15時	町民センター	
	7月8日(金) 13時30分~15時30分	小屋浦ふれあいセンター	
さかっ子ひろば (育児相談)・ 赤ちゃんの 歯の相談 要申込 今月は午前中です	7月11日(月) 9時30分~10時15分受付	保健センター	内容 計測、健康相談、栄養相談、 歯科相談 対象 9~12か月の赤ちゃん
	7月25日(月) 9時30分~9時55分受付	パオちゃん ルーム	内容 計測、健康相談、栄養相談 対象 0~8か月の赤ちゃん
乳児健診	7月13日(水) 個別に時間指定	町民センター	令和4年2月16日~ 令和4年4月11日生まれの子
3歳児健診	7月20日(水) 個別に時間指定	Sunstar Hall	平成30年12月1日~ 平成31年1月25日生まれの子
ごっくん教室 (離乳食講習会) 要申込	7月7日(木) 10時~11時30分	保健センター	令和4年3月生まれの子
	8月8日(月) 10時~11時30分		令和4年4月生まれの子
もぐもぐ教室 (離乳食講習会) 要申込	7月8日(金) 10時~11時30分	保健センター	令和3年12月生まれの子
	8月9日(火) 10時~11時30分		令和4年1月生まれの子

※100万歩歩いて元気になる会、筋力アップ教室は、運動ができる服装、靴で参加してください。

## 届けよう あなたの気持ち 誰かの明日へ

7月は「愛の血液助け合い運動」  
月間です



## 7月28日は世界肝炎デー 一生に一度は検査を

7月25日(月)~7月31日(日)は  
肝臓週間です



## 幸せのつくり方 坂中学校 三年 折出 ひより



みなさんは何があった時、幸せだと感じますか。美味しいものを食べた時、友達と話している時、何か目標を達成した時、色々あると思います。嬉しさを楽しさなど、その時感じる感情も少しずつ違っていく。今回はそんな幸せについて、私の考えた事をお話ししたいと思います。

私は幸せがもたらされる一つの要因に「助け合い」があると思います。と言っても、ただ助け合えば幸せになると言うわけではありません。もちろん、物理的に言えば誰かの助けが必要なものもあります。ただ、私達は助け、助けられ

ているのです。つまり、助け合いの精神です。心の底から助け合いの相手をお願いする時は、そこには特別な幸せがもたらされると思うのです。私がこのように考えるようになったのは、きっかけがあります。

私は小学生の頃からクライミングが大好きで、今も続けています。また、練習とは別に、月に一回、「もみじモンキー」というイベントに参加しています。これは障害のある人もない人も一緒にクライミングを楽しもうというイベントです。ここでは、沢山の人の笑顔が溢れていきます。それは、互いに助け合い、関わり合うことでクライミングを楽しむことができるからだと思います。しかし、必ずしもこのよう

な場で助けられているのが障害のある方だとは限りません。もちろん、物理的に言えば誰かの助けが必要なものもあります。ただ、私達は助け、助けられているのです。つまり、助け合いの精神です。心の底から助け合いをお願いする時は、そこには特別な幸せがもたらされると思うのです。私がこのように考えるようになったのは、きっかけがあります。

私は小学生の頃からクライミングが大好きで、今も続けています。また、練習とは別に、月に一回、「もみじモンキー」というイベントに参加しています。これは障害のある人もない人も一緒にクライミングを楽しもうというイベントです。ここでは、沢山の人の笑顔が溢れていきます。それは、互いに助け合い、関わり合うことでクライミングを楽しむことができるからだと思います。しかし、必ずしもこのよう

な場で助けられているのが障害のある方だとは限りません。もちろん、物理的に言えば誰かの助けが必要なものもあります。ただ、私達は助け、助けられているのです。つまり、助け合いの精神です。心の底から助け合いをお願いする時は、そこには特別な幸せがもたらされると思うのです。私がこのように考えるようになったのは、きっかけがあります。

私は小学生の頃からクライミングが大好きで、今も続けています。また、練習とは別に、月に一回、「もみじモンキー」というイベントに参加しています。これは障害のある人もない人も一緒にクライミングを楽しもうというイベントです。ここでは、沢山の人の笑顔が溢れていきます。それは、互いに助け合い、関わり合うことでクライミングを楽しむことができるからだと思います。しかし、必ずしもこのよう

な場で助けられているのが障害のある方だとは限りません。もちろん、物理的に言えば誰かの助けが必要なものもあります。ただ、私達は助け、助けられているのです。つまり、助け合いの精神です。心の底から助け合いをお願いする時は、そこには特別な幸せがもたらされると思うのです。私がこのように考えるようになったのは、きっかけがあります。